

平成 23 年 4 月 8 日  
消 費 者 庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5 件  
(うちガスこんろ(都市ガス用) 2 件、石油給湯機 1 件、  
ガス栓(都市ガス用) 1 件、石油温風暖房機(開放式) 1 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 2 件  
(うちエアコン 1 件、電気こたつ 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 5 件  
(うち電気こたつ 1 件、電気洗濯乾燥機 1 件、電気ストーブ 1 件、  
アルコールこんろ 1 件、エアコン(室外機) 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

### 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号 A200800427 及び A200900157 を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201100005）

#### ① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機において、当該製品が焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

#### ② 当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種（下記）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機については、電磁弁に使用されているリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火する火災が発生したため、同社は、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

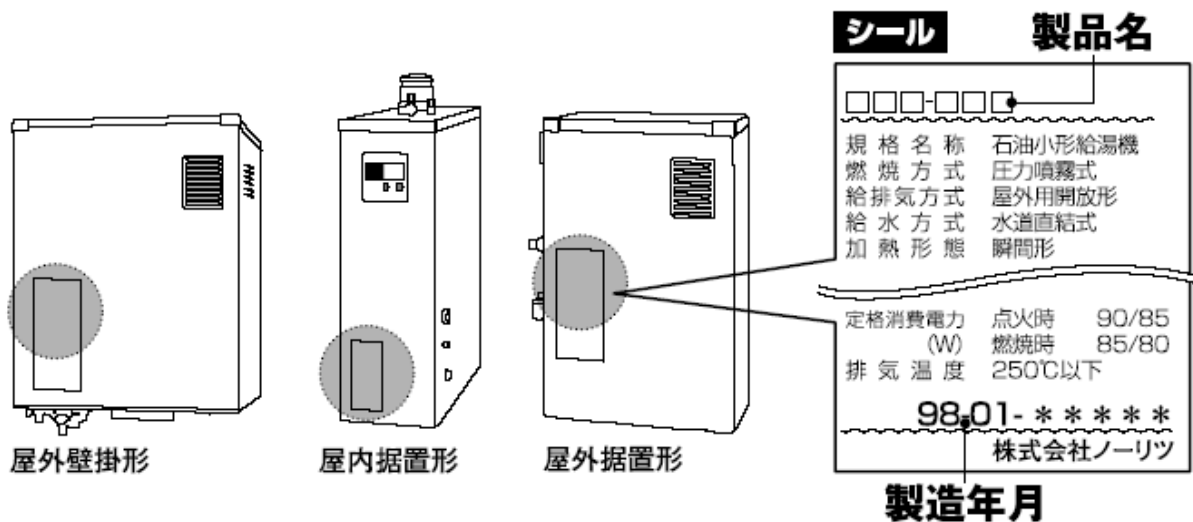
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、(2)参照。）。

#### ③ 対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名及び該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年(平成9年)3月～ 2001年(平成13年)3月
高木産業(株)	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の\*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台  
改修率 98.0% (平成23年2月28日現在)

#### ④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

(株式会社ノーリツの問い合わせ先)

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/contact/important/01/index.html>

(高木産業株式会社の問い合わせ先)

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：[http://www.purpose.co.jp/special\\_kinkyu/xyz-news1.htm](http://www.purpose.co.jp/special_kinkyu/xyz-news1.htm)

(株式会社ハウステックの問い合わせ先)

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

#### (2) 社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組みについて

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月までにかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名、ブランド名、問い合わせ先、機種・型式名及び製造期間

会社名<ブランド名>	問い合わせ先	機種・型式名		製造期間
長州産業(株) <C I C>	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963	PDX-403D	DX-403D	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-403D	DF-403D	
		PDX-403DF		平成7年8月～ 平成11年6月
		PDF-321V	PDF-401A	
		PDF-411D-A	DX-411D	平成7年8月～ 平成11年6月
		PDX-321V	PDX-411D	
東陶機器(株) (現TOTO(株)) <TOTO>	ホームページ www. toto. co. jp フリーダイヤル 0120-444-309	RPE32K *	RPE40K *	平成7年8月～ 平成11年6月
		RPE41K *	RPH32K *	
		RPH40K *	RPH41K *	
(株)ノーリツ <NORITZ>	ホームページ www. noritz. co. jp フリーダイヤル 0120-018-170	OTQ-302 *	OTQ-303 *	平成9年3月～ 平成13年3月
		OTQ-305 *	OTQ-403 *	
		OTQ-405 *	OQB-302 *	
		OQB-305 *	OQB-403 *	
		OQB-405 *		
高木産業(株) <パーパス>	ホームページ www. purpose. co. jp フリーダイヤル 0120-575-399	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く)		平成7年8月～ 平成11年6月
		TP-BS402 * D TP-BSQ402 *		
		AX-400ZRD		平成9年3月～ 平成13年3月
東京ツチヤ販売(株) <ツチヤ>	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業(株)で受付	AX-402A	EX-403A	平成8年5月～ 平成11年10月
		FK-405A	FC-406A	
ネポン(株) <NEPON>	ホームページ www. nepon. co. jp フリーダイヤル 0120-444-309 TOTO(株)で受付	URA320	URA320S	平成7年8月～ 平成11年6月
		URB320	URB320S	
		UR320	UR320S	
		UR404S		
日立化成工業(株) (現(株)ハウステック)	ホームページ www. housetec. co. jp フリーダイヤル 0120-551-654	HO-350 *	HO-360 *	平成9年3月～ 平成13年3月
		HO-450 *	KZO-460 *	
(株)ワカサ <ワカサ>	ホームページ www. choshu. co. jp フリーダイヤル 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C		平成8年5月～ 平成11年10月

※製品名の末尾の\*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)  
ホームページ : <http://www.jgka.or.jp/>

■各製造メーカーの代表機種

※詳細はメーカーのホームページをご参照下さい

該当機種 (写真の一部)

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- ※形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- ※掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



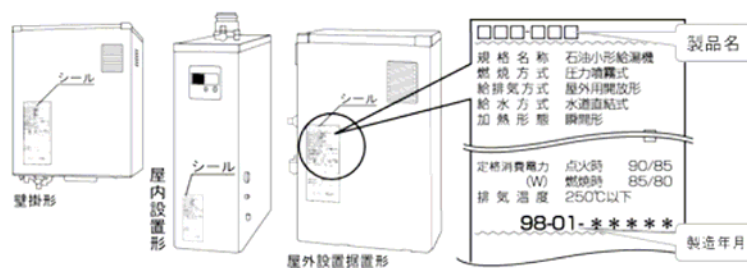
長州産業



TOTO



ノーリツ



(3) 株式会社千石が輸入し、日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド）が販売した石油温風暖房機（開放式）について（管理番号A201100013）

①事象について

株式会社千石が輸入し、平成22年8月から日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド）が販売した石油温風暖房機（開放式）において、当該製品から出火する火災が発生し、建物が焼損、周辺の4棟が延焼しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品の注意喚起及び無償点検・修理について

(a) 注意喚起について

対象製品（下記）については、運転開始時に運転ボタンの押し込み不足があると、本体内部が過熱し、発煙や床面を焦がすおそれがあることから、日本エー・アイ・シー株式会社は、本年1月28日から店内告知及びホームページで注意喚起を呼び掛けています。

(b) 無償点検・修理について

対象製品（下記）のうち、運転開始時に正常に点火せず、U10、H31、H83のエラー表示された製品については、本体が過熱するおそれがあることから、日本エー・アイ・シー株式会社は、無償点検・修理を実施する旨の告知を本年2月4日、ホームページに掲載しています。

③対象製品等：ブランド、機種名、販売時期及び改修対象台数（販売台数）

ブランド	機種名	販売時期	改修対象台数 (販売台数)
アラジン	AKF-P321N	平成22年8月 ～ 平成22年12月	151, 182台
計			151, 182台

対象機種

AKF-P321N



④消費者への注意喚起

型式：AKF-P321N 運転開始時の確認事項

(a) 対象製品（型式：AKF-P321N）運転開始時の確認事項

・「運転 入/切」ボタンを強く押し込み、赤ランプの点灯を確認してください。  
約2分後、自動点火し、送風が始まります。

燃焼確認窓から正常に燃焼していることを確認してください。

・停止時は、「運転 入/切」ボタンを強く押し込み、赤ランプが消えたことを確認してください。



(b) 無償点検・修理について

・対象製品が正常に点火せず、U10、H31、H83のエラー表示が出た製品をお持ちの方は、本体が過熱するおそれがあることから、直ちに使用を中止し、下記問い合わせ先に連絡いただき、事業者が行う無償点検・修理を受けてください。

(問い合わせ先)

アラジン石油ファンヒーターお客様相談室

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～19時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：日本エー・アイ・シー株式会社

[http://www.aladdin-aic.com/mt\\_download\\_data/110204.pdf](http://www.aladdin-aic.com/mt_download_data/110204.pdf)

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：小林、中嶋、榎本

電話：03-3507-9204 (直通)

(事故情報対応チーム) 担当：金児、滝

電話：03-3507-9146 (直通)

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、中村、野中 電話：03-3501-1707 (直通)

(株式会社千石が輸入し、日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド）が販売した石油温風暖房機（開放式）についての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、吉津、山崎 電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100004	平成23年3月23日	平成23年4月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	LW2232TRG(大阪ガス株式会社ブランド:型式110-4103)	株式会社ハーマン(大阪ガス株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品のグリルから出火する火災が発生し、当該製品が汚損した。当該製品のグリル庫内の清掃状況も含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201100005	平成23年3月29日	平成23年4月4日	石油給湯機	OQB-305Y(株式会社ハウステックブランド:型式HO-360A)	株式会社ノーリツ(株式会社ハウステックブランド)	火災	外出から戻ったところ、当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	茨城県	平成14年10月24日からリコールを実施 改修率 98.0%
A201100006	平成23年3月24日	平成23年4月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	RTS-M600VF(大阪ガス株式会社ブランド:型式110-R121)	リンナイ株式会社(大阪ガス株式会社ブランド)	火災	当該製品で調理中、その場を離れていたところ、鍋から出火する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201100012	平成23年3月20日	平成23年4月5日	ガス栓(都市ガス用)	F-204	株式会社藤井合金製作所	火災 軽傷1名	当該製品にガスこんろを接続して使用したところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。ガスこんろを接続していない側の当該製品の開閉状況も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	製造から30年以上経過した製品 平成23年3月22日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成23年3月29日に公表したガスこんろ(都市ガス用)に関する事故(A201001121)と同一
A201100013	平成23年3月26日	平成23年4月6日	石油温風暖房機(開放式)	AKF-P321N(日本エー・アイ・シー株式会社「アラジン」ブランド)	株式会社千石(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、建物が焼損、周辺の4棟が延焼した。現在、原因を調査中。	東京都	平成23年2月4日からリコールを実施



2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800427	平成20年2月14日	平成20年7月25日	エアコン	FHYCJ140F	ダイキン工業株式会社	火災	<p>店舗で使用していた当該製品から発煙していたので、消火した。</p> <p>長期使用(約13年)で室外機の電気部品が絶縁劣化し、漏電が生じた。それに加え、施工業者が、本来、当該製品据付時に設置する必要がある漏電ブレーカーが未設置であり、また、接地工事が不適切であった。これらにより、室外機から室内機に配管を通じて漏えい電流が流れて、当該製品を焼損したことが事故原因と考えられる。</p> <p>なお、据付説明書において、事故の原因になる旨警告し、漏電ブレーカーの設置と適切な接地工事について指示を行っている。</p>	兵庫県	<p>製造から10年以上経過した製品</p> <p>平成20年7月29日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの</p>
A200900157	平成21年5月18日	平成21年5月28日	電気こたつ	KL-473	鳥取三洋電機株式会社	火災 軽傷1名	<p>当該製品の中間スイッチのコード付近から出火し、畳を直径2cm焦がす火災が発生し、コード上に手を置いていた1名が火傷を負った。</p> <p>事故原因は、長期使用(約30年)によって、中間スイッチの本体(こたつヒーター)側コード出口部に引っ張りや屈曲等の負荷が蓄積された結果、断線し、その際に発生したスパークによって事故に至ったものと考えられる。</p>	和歌山県	<p>製造から30年以上経過した製品</p> <p>平成21年6月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として経済産業省が公表していたもの</p>

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100007	平成23年2月23日	平成23年4月4日	電気こたつ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び当該製品に掛けていた毛布が焼損する火災が発生した。毛布が当該製品のヒーターユニット部に接触した可能性も含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	事業者が事故を認識したのは、3月24日 平成23年4月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100008	平成23年3月20日	平成23年4月4日	電気洗濯乾燥機	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品で乾燥させていたキルティング製のかばんが焼損する火災が発生していた。キルティング製のかばんに出火原因となる付着物が付いていたかも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201100009	平成23年3月16日	平成23年4月4日	電気ストーブ	火災 死亡1名 軽傷1名	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。1名が死亡、1名が負傷した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	
A201100010	平成23年3月10日	平成23年4月4日	アルコールこんろ	火災	店舗で当該製品を使用中、燃料を追加するためアルコールを注入したところ、異音とともに出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。当該製品への燃料(アルコール)の注入状況も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成23年3月31日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100011	平成23年3月20日	平成23年4月4日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	製造から10年以上経過した製品

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し